

平成19年度

標準化活動報告書

抜粋版

抜粋版

平成20年4月

(社) ビジネス機械・情報システム産業協会

標準化センター

■目次

1. 標準化センター.....	1
1.1 はじめに.....	1
1.2 標準化センター関係委員一覧.....	3
1.3 標準化センター幹事会.....	6
1.4 JBMS 推進小委員会.....	8
1.5 UI デザインプロジェクト.....	8
1.6 アクセシビリティ プロジェクト.....	10
1.7 カラーマネジメントプロジェクト.....	11
1.8 JIS 原案作成委員会.....	13
2. 部会及び委員会の標準化活動.....	14
2.1 複写機・複合機部会.....	14
2.2 ページプリンタ部会.....	16
2.3 カード及びカードシステム部会.....	17
2.4 データプロジェクター部会.....	17
2.5 デジタル印刷機部会.....	17
2.6 シュレッダ部会.....	18
2.7 環境委員会.....	18

1. 標準化センター

1.1 はじめに

(社) ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA) 標準化センターとして、7回目の活動報告書をここに発行する。今年度も積極的に標準化活動を展開し、標準化センターの各プロジェクト・小委員会及び部会などで、次の標準化センターの事例で示すような着実な成果を上げた。

(1) 平成 19 年度 JIS 原案作成について、次のとおり実施した。

- ・平成 17 年度～19 年度公募 JIS 6 件の JIS 原案を作成するために、JIS 原案作成委員会を発足し、標準化センター内外それぞれの分科会WGで活動した成果として JIS 原案 6 件を財団法人日本規格協会へ提出した。
- ・JBMIA が原案作成団体となった JIS で平成 19 年度に発行されたものは 4 件である。

(2) JBMS の維持管理、運営に関する基盤整備及び原案のエディットを実施した。

- ・JBMS の維持管理及び運営に関する基盤整備

JBMS/TRの原案作成部門において、原稿の完成度を高めることを目的にJBMS/TRテンプレート及びチェックリストの作成を行った。また、これらの普及を図るためJBMIA-TR-1「JBMS簡易作成マニュアル」の改正を行った。

- ・JBMS/JBMIA-TR 原案のエディット

各委員会・部会等から提案された JBMIA-TR 原案 3 件のエディットを行い発行した。

(3) アクセシビリティ プロジェクトに関する主な活動を次に示す。

- ・JIS X8341-5「高齢者・障害者等配慮設計指針－事務機器－」を国際標準化すべくファストトラック提案し、DIS は承認された。(但し、2 年での見直し、また必要に応じて、NWI を開始することが条件)。
- ・事務機器の JIS 適合自己宣言ルール標準化に関して、公開のためのルール作りに着手し、「アクセシビリティ配慮製品紹介シート」のフォーマットの作成と公開ツールとして Web デザインとコンテンツについて、ドラフト作成の検討を行った。
- ・視覚のガイドライン策定について、色弱者の操作に関わる標準化の検討を行い、JBMS-80 として標準化原案を策定した。
- ・ワールドワイドな情報アクセシビリティ関連法及び規格への対応として、米国リハ法 508 条改訂ドラフト、欧州 Mandate、ICT 白書の内容分析を行った。

(4) ユーザーインターフェースの標準化に関する主な活動を次に示す。

- ・「UI 用語作成ガイドライン」JBMIA-TR-5 の改正
- ・「複写機・複合機・図記号」JIS B 0139 の発行
- ・「図記号デザイン解説書」JBMIA-TR-12 の発行
- ・新規図記号標準化候補 (51 図記号) リストの作成
- ・「テンキーを用いた文字入力における設計指針」の TR ドラフト(案)作成

- ・送信系アイコンモチーフと用語の一覧まとめ
- (5) カラーマネジメントにおいては、業界標準色再現モード検討結果をまとめた **JBMA-TR-13**「オフィスプリンタにおける業界標準色再現モードの検討」を発行した。画像保存性 WG 活動において **JBMA** の意見の集約/国内団体間調整検討を行うと共に **ISO TC42/WG5/TG3** 国際会議に参加し **JBMA** の意見の反映・審議進捗状況の把握を行った。個別規格の審議は **NWI** から再スタートすることになった。

1.8 JIS 原案作成委員会

(1) 活動概況

平成 17 年度公募 JIS4 件、18 年度公募 JIS1 件、19 年度公募 JIS1 件の計 6 件の JIS 原案を JIS 原案作成委員会のもとで、それぞれの分科会・WG で活動した成果として財団法人日本規格協会へ提出した。次に示す 6 件である。

- ・ JIS C 6950-1 情報技術機器の安全性－第 1 部：一般要求 (IEC 60950-1 MOD)：制定
- ・ カラー電子写真式プリンタ及びプリンタ複合機のトナーカートリッジ印刷可能枚数測定方法 (ISO/IEC 19798 IDT)：制定
- ・ カラーインクジェット方式のプリンタ及び複合機のインクカートリッジ印刷可能枚数測定方法 (ISO/IEC 24711 IDT)：制定
- ・ 事務機械消耗品の印刷可能枚数測定用カラーテストページセット (ISO/IEC 24712 IDT)：制定
- ・ デジタル印刷機の仕様書様式：制定
- ・ JIS X 7779:2001 音響－情報技術装置から放射される空気伝搬騒音の測定 (ISO 7779 IDT)：改正